

令和2年度 校長通信

立志だより



～笑顔の登校 満足の下校～
与那原町立与那原中学校
発行者 校長 東江功子

研究授業第2号



本日は、1年6組で玉那覇亜矢乃先生による道徳の授業が行われました。

主題名：「みんなをまとめる力」

資料名：「むかで競走」

本時の内容は、学校行事の種目である「ムカデ競走」に学級対抗チームで戦う競技に「優勝したい」という目標を掲げ練習するが、運動の苦手な生徒Kを外せば勝てるのでは・・・と感じる級友達の声（心）が出ます。リーダーとしてそれをどうすべきか悩むTの葛藤の場面において「あなたは思うか?」・「外す?外さない?」「なぜそう思うの?」という先生の投げかけに1年6組の生徒の様々な意見が飛び交いました。その後、次の場面では苦手なKくんがクラスの仲間と密かに練習する姿があり、リーダーTと一緒に練習に取り組み、学級全員の「優勝したい」→「全員、転ばないで、完走」に変わり、無事に完走して準優勝!という結末でした。その展開において生徒達も気持ちの変化や学級の仲間や一員としての大切なことな何かを感じたり、勝負の世界で勝つことは自分自身を高めるから、厳しい場面も必要なのではないか等の意見もありました。多様な意見があったとても素晴らしい授業でした。今後の学校生活に



において、これから、多くの経験を通して色々な価値観が育まれる気がしました。

授業を振り返る



【授業の感想・・・先生方の声】

- ・生徒が生き生きと授業に参加していてとてもよかった。
 - ・発問に対する発表や意見が活発に出ていて、支持的風土もしっかりと醸成されている。
 - ・亜矢乃先生が発問に対する意見や発表をしっかりと拾い、多くの意見をシェアしながら考えを深めていた。
- 1年6組さん(*-*)ございました。これからも授業での活発な意見、発表に期待します。

いつもと違った生徒総会



7月15日（水）に生徒総会を行いました。今年度の生徒総会は、コロナ感染拡大予防のため、生徒会役員と学級代表の中央委員のメンバーのみ体育館で行いました。各審議事項は7月7日の学級活動の時間に各学級で確認、審議し、質問や疑問点などを話し合いました。その内容を生徒会本部に提出し、当日、生徒総会においてその質問等に各種委員会の委員長や本部役員が応えながら意見交換をしていました。毎年の盛り上がりはなかったですが、中央委員の皆さんが学級の代表としてその役割をしっかりと果たして活発な意見交換をしていたのが印象的でした。生徒会役員

の皆さん担当の先生方本当にお疲れ様でした。

